学校番号	T3017

平成 31 年度　公民科

教科	公民	科目	政治経済	単位数	２単位	年次	４年次
使用教科書	高等学校　最新政治・経済　新訂版（実教出版）						
副教材等	使用しない						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

- 日々の政治経済の動向を読み取る。
- 現代社会で政治を学び、その続きとして経済分野を中心に学ぶ。
- グローバル化した現代経済を知り、様々な考察ができるようにする。

2　学習の到達目標

- 広い視野に立って，民主主義の本質に関する理解を深めさせる。
- 現代における政治，経済，国際関係について客観的に理解させる。
- 現代における政治，経済，国際関係に関する諸課題について，主体的に考察させ，公正な判断力を養い，良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	現代の政治，経済，国際関係に対する関心を高め，意欲的に課題を追究するとともに，国家・社会の一員として平和で民主的な社会生活の実現と推進について客観的に考察しようとしている。	現代の政治，経済，国際関係に関わる事柄から課題を見いだし，その本質や特質，望ましい解決の在り方について広い視野に立って多面的･多角的に考察し，社会の変化や様々な立場，考え方を踏まえ公正に判断して，その過程や結果を様々な方法で適切に表現している。	現代の政治，経済，国際関係に関わる諸資料を様々なメディアを通して収集し，有用な情報を適切に選択して，効果的に活用している。	現代の政治，経済，国際関係に関する基本的な事柄や，本質、特質及び動向を捉える基本的な概念や理論を理解し，その知識を身につけている。
評価方法	ノート プリント 出席状況	ノート プリント 定期考査	ノート プリント 定期考査	ノート プリント 定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

月	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
4.5月	第1章　現代の経済	①経済活動の基本概念 ②経済主体と国民所得・国富 ③経済成長と景気変動 ④市場経済にいたる経済体制の変容 ⑤市場経済の機能と限界 ⑥企業の役割 ⑦物価の動き	○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○	 ○ ○	○ ○ ○	a:経済活動と自らの生活とのかかわりやそれに基づく課題を意欲的に追求し、課題解決にむけて多角的、多面的に考察する。 b: 経済活動に関わる事柄から課題を見いだし，その本質や特質，望ましい解決の在り方について様々な方法で適切に表現している。 c:経済活動に関わる諸資料を様々なメディアを通して収集し，有用な情報を適切に選択して，効果的に活用している。 d:経済活動の基本概念や、市場経済の仕組み、経済主体それぞれの役割などを理解する。	春期考査 ノート プリント 出席状況
6.7月	第2章　金融と財政のしくみ	①金融のしくみとはたらき ②財政のしくみとはたらき	○	 ○	 ○	○ ○	a:金融や財政についての課題を意欲的に追求し、課題解決にむけて多角的、多面的に考察する。 b: 金融や財政についての課題を見いだし，その本質や特質，望ましい解決の在り方について様々な方法で適切に表現している。 c:金融や財政に関わる諸資料を様々なメディアを通して収集し，有用な情報を適切に選択して，効果的に活用している。 d:金融や財政についての基本概念や、仕組み、それぞれの役割などを理解する。	夏期考査 ノート プリント 出席状況

9.10月	第3章 日本経済のあゆみと現状	①日本経済の変化 ②中小企業の現状と問題 ③環境をめぐる問題 ④消費者をめぐる問題 ⑤農業をめぐる問題	○ ○ ○	 ○ ○ 	 ○ ○	○	a:日本経済の諸課題を意欲的に追求し、課題解決にむけて多角的、多面的に考察する。 b: 日本経済に関わる問題の本質や特質，望ましい解決の在り方について様々な方法で適切に表現している。 c:日本経済の現状に関わる諸資料を様々なメディアを通して収集し，有用な情報を適切に選択して，効果的に活用している。 d:日本経済の諸問題や政策、その現状などを理解する。	秋期考査 ノート プリント 出席状況
		①労働基本権と労働運動 ②今日の雇用問題と労働条件 ③社会保障の成立と進展	 ○ ○	○ 	 ○ 	○ ○	a:労働に関する諸課題を意欲的に追求し、課題解決にむけて多角的、多面的に考察する。 b:労働問題の本質や特質，望ましい解決の在り方について様々な方法で適切に表現している。 c:労働に関する現状に関わる諸資料を様々なメディアを通して収集し，有用な情報を適切に選択して，効果的に活用している。 d:労働に関する諸問題や政策、その現状などを理解する。	
11.12月	第5章 世界経済と日本	①国際分業と貿易の利益 ②外国為替と国際収支のしくみ ③グローバル化の進展と国際経済	○ ○	 ○	 ○ 	○ ○ 	a:経済のグローバル化についての諸課題を意欲的に追求し、多角的、多面的に考察する。 b:経済のグローバル化の本質や特質，望ましい解決の在り方について様々な方法で適切に表現している。 c:国際経済の現状に関わる諸資料を様々なメディアを通して収集し，有用な情報を適切に選択して，効果的に活用している。 d:国際分業や貿易、為替などの諸問題や政策、その現状などを理解する。	冬期考査 ノート プリント 出席状況

		④アジア経済と南北問題 ⑤国際経済における日本の役割 ⑥環境と人口　地球の持続可能性をめぐる問題	○	 ○ ○	 ○ ○	○	a:国際経済の中の日本を地球規模で意欲的に追求し、多角的、多面的に考察する。 b:日本経済の世界における役割の本質や特質,在り方について様々な方法で適切に表現している。 c:国際経済と日本の現状に関わる諸資料を様々なメディアを通して収集し,有用な情報を適切に選択して,効果的に活用している。 d:国際経済の中の日本における役割などついての諸問題や政策、その現状などを理解する。	
1.2月	第1章　現代日本の政治や経済の諸課題 第2章　国際社会の政治や経済の諸課題	①社会保障制度は持続可能か ②地域共同体は変貌する地域社会に対応できるか？ ③働くとはどういうことなのか？ ④日本は格差のある社会なのか？ ⑤グローバル化する中小企業は世界で勝てるか？ ⑥日本の農業に未来はあるか？ ⑦若者にとってどんな福祉国家が必要なのか？ ⑧リスクある社会とは？ ⑨地球温暖化とはどのような問題なのか？ ⑩「援助」は途上国のためになっているか？ ⑪人種・民族問題に解決はあるか？ ⑫国際社会における今の日本の役割とは？	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	 ○	a:少子高齢化社会の現代における諸課題を意欲的に追求し、多角的、多面的に考察する。 b:日本における政治経済についての諸課題の本質や特質,望ましい解決の在り方について様々な方法で適切に表現している。 c:日本の課題に関わる諸資料を様々なメディアを通して収集し,有用な情報を適切に選択して，効果的に活用している。 d:現代日本の政治や経済の諸課題やそれに対応する政策、その現状などを理解する。	学年末考査 ノート プリント 出席状況

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:思考・判断・表現
c:資料活用の技能　d:知識・理解

※　原則として一つの単元(題材)で全ての観点について評価することとなるが、学習内容(小単元)の各項目において重点的に評価を行う観点(もしくは重み付けを行う観点)について○を付けている。